

授業 コード	10806 10808	科目名	ハングル・コリア文化(2)		担当者		朴 基栄			
		副題	小旅行気分でハングルの		開講期	後期	単位数	1	DP対応	3,S1,K4
【授業概要】										
ハングル・コリア文化(1)で学んだ文法や会話などの内容をより具体化します。										
【到達目標】										
韓国語の詩を通し、さまざまな文体を説明することができる。 自由に文章を組み立て、会話に活かすことができる。 韓国の生活文化に直接ふれてみる可以尝试。										
【授業方法・計画】										
毎時間オリジナルのプリントを使います。 下記の文法学習と同時にシンプルで短いフレーズの会話も練習します。 スケジュールは変更することがあります。										
第1回	後期授業の流れを説明 古典小説「沈清伝」紹介									
第2回	前回の復習 詩(1)韓国の詩の朗読 文体を学ぶ									
第3回	前回の復習 詩(2)動詞 語根を理解する									
第4回	前回の復習 詩(3)動詞の変化									
第5回	前回の復習 詩(4)連音現象(リエゾン)を助詞を通し学ぶ									
第6回	前回の復習 詩(5)韓国語の漢数字									
第7回	前回の復習 詩(6)韓国語の固有数字									
第8回	映像を通してこれまでの会話の聞き取り練習									
第9回	文章を自由に組み立て韓国語で年賀状を作る									
第10回	おもてなし韓国料理をつくりましょう									
第11回	韓国の民族衣装とお正月の過ごし方を紹介									
第12回	総復習									
第13回	総復習テストと詩の朗読テストの準備									
第14回	まとめと詩の朗読テスト									
【準備学習・復習】										
毎日少しずつでよいので反切表、パッチムの表をみながら文字を読む練習をしましょう。オリジナルのプリントをノートに写し書きする方法も良いでしょう(毎日30分)。										
【課題に対するフィードバックの方法】										
提出された課題にはコメントを付して返します。										
【受講上のアドバイスおよび注意事項】										
日頃からTV、新聞、インターネットなどで韓国のことが取り上げられていたら積極的に見るようにし、韓国と日本の生活文化の違いなどに興味を持つようにしましょう。韓国語の最初の一步でつまずかないように少しでも疑問があれば授業終了後でも質問するように心がけましょう。配付プリントはひとりで学習するときの手引きとなる内容です。必ずファイルに保管しましょう。										
成績評価方法	授業取組姿勢、時間ごとの会話復習、各課題の提出、詩の朗読テスト:70% 総復習テスト:30% 7対3の割合で評価します。									
教科書	使いません。プリントを配付します。									
参考書	授業中に紹介します。									
CB0120	授業に関連する実務経験				なし					